

令和元年度

事業報告

社会福祉事業区分

社会福祉事業		
Ⅰ 地域福祉事業		
1 法人運営事業	担 当	企画総務係
令和元年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題	
(1) 法人の組織運営 法人の事業及び経営に透明性と組織基盤の確立を図ります。 ①理事会の開催	(1) 法人の組織運営 法人の使命・理念にもとづき、事業を適正かつ効果的に実施するため、次の業務を行いました。 ①理事会(定数15名)の開催 ○第1回理事会(出席理事14名、監事1名) 令和元年5月28日(火) 総合福祉センター 議案第1号 令和元年度社会福祉法人日高市社会福祉協議会一般会計補正予算(第1号)の同意について 議案第2号 平成30年度社会福祉法人日高市社会福祉協議会一般会計収支決算の認定について 議案第3号 社会福祉法人日高市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について ○第2回理事会(出席理事15名) 令和元年6月27日(木) 総合福祉センター 協議事項 社会福祉法人日高市社会福祉協議会会長・副会長・常務理事の選定について ○第3回理事会(出席理事13名、監事1名) 令和元年9月25日(水) 総合福祉センター 議案第4号 こまのさと作業所利用者工賃規程の一部改正について 議案第5号 令和元年度社会福祉法人日高市社会福祉協議会一般会計補正予算(第2号)の同意について 議案第6号 社会福祉法人日高市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦について 議案第7号 社会福祉法人日高市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の選任について 議案第8号 令和元年度第2回社会福祉法人日高市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の選任について 議案第9号 令和元年度第3回評議員会の開催について	

令和元年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題
②評議員会の開催	報告第1号 会長及び常務理事の職務執行状況について ○第4回理事会(出席理事13名、監事1名) 令和2年1月29日(水) 総合福祉センター 議案第10号 令和元年度社会福祉法人日高市社会福祉協議会一般会計補正予算(第3号)の同意について 議案第11号 第4回評議員会の開催について ○第5回理事会(出席理事14名、監事1名) 令和2年3月26日(木) 総合福祉センター 議案第12号 令和元年度社会福祉法人日高市社会福祉協議会一般会計補正予算(第4号)の同意について 議案第13号 社会福祉法人日高市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について 議案第14号 生活困窮者就労準備支援事業について 議案第15号 生活困窮者家計改善支援事業について 議案第16号 社会福祉法人日高市社会福祉協議会定款変更について 議案第17号 令和2年度社会福祉法人日高市社会福祉協議会事業計画並びに一般会計収支予算の同意について 議案第18号 令和2年度第1回評議員会の開催について ②評議員会(定数39名)の開催 ○第1回定時評議員会(出席評議員31名、監事1名) 令和元年6月27日(木) 総合福祉センター 議案第1号 令和元年度社会福祉法人日高市社会福祉協議会一般会計補正予算(第1号)の承認について 議案第2号 平成30年度社会福祉法人日高市社会福祉協議会一般会計収支決算の承認について 議案第3号 社会福祉法人日高市社会福祉協議会理事・監事の選任について ○第2回評議員会(出席評議員30名) 令和元年9月25日(水) 総合福祉センター 議案第4号 こまのさと作業所利用者工賃規程の一

令和元年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題
⑤三役会議の開催	⑤三役会議 会の重要事項等の審議のため三役（会長・副会長・常務理事）による会議を開催しました。 ○第1回 平成31年4月23日(火) 総合福祉センター 協議事項 ①福祉スポーツ大会の開催について 報告事項 ①平成31年度事業計画表について ②寄付の受入状況について(以下毎月) ○第2回 令和元年5月23日(木) 総合福祉センター 協議事項 ①令和元年度第1回理事会・評議員会（社会福祉協議会・共同募金会）提出議案について 報告事項 ①令和元年度社会福祉協議会職員採用計画について ○第3回 令和元年6月17日(月) 総合福祉センター 協議事項 ①令和元年度福祉委員会について ○第4回 令和元年7月24日(水) 総合福祉センター 協議事項 ①第15回あいあいまつり開催要領（案）について ②おとなフェスタひだか2019（VOL. 2）開催要領（案）について 報告事項 ①彩の国ボランティア体験プログラム事業について ○第5回 令和元年8月28日(水) 総合福祉センター 協議事項 ①第3回理事会・第2回評議員会提出議案 ②令和元年度共同募金運動について 報告事項 ①第33回日高市社会福祉大会について ○第6回 令和元年9月24日(火) 総合福祉センター 協議事項 ①小中学生作文コンクール日高市社協表彰作品審査 報告事項 ①第3回理事会、第2回評議員会議案書について（確認） ②第15回あいあいまつりにについて 協議事項 ①小中学生作文コンクール日高市社協表彰作品審査 報告事項 ①第3回理事会、第2回評議員会議案書について（確認） ②第15回あいあいまつりにについて

令和元年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題
	○第7回 令和元年10月29日(火)総合福祉センター 協議事項 ①第33回日高市社会福祉大会について ・会長表彰等の受賞者の選定について ・大会プログラムについて 報告事項 ①第15回あいあいまつり開催報告について ②職員採用について ③台風15号に伴う災害ボランティアセンター運営支援のための職員派遣に関する報告(千葉県君津市災害ボランティアセンター) ○第8回 令和元年11月15日(金) 総合福祉センター 協議事項 ①第33回日高市社会福祉大会プログラム(案)について ②令和2年度社会福祉協議会主要行事予定について 報告事項 ①おとなフェスタひだか2019(VOL. 2)実施報告 ○第9回 令和元年12月20日(金) 総合福祉センター 報告事項 ①上半期予算執行状況について ②第33回日高市社会福祉大会開催報告について ③職員採用について ○第10回 令和2年1月23日(木) 総合福祉センター 協議事項 ①第4回理事会・第3回評議員会提出議案について ②職員採用試験について 報告事項 ①令和元年度社協会員会費加入実績について ②令和元年度共同募金(赤い羽根・歳末たすけあい)徴募実績について ○第11回 令和2年2月19日(水) 総合福祉センター 協議事項 ①令和2年度社会福祉協議会組織体制について 報告事項 ①職員採用について ②日高市地域支え合い体制整備運営事業について ③第6回日高市地域福祉フォーラムについて

令和元年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題															
⑥財源確保の促進 ア 区・自治会、事業所等の協力を得て会員を募集します。 イ 不要な入れ歯や使われないアクセサリーの回収を行います。	て ④成年後見制度に関する意見交換について ○第12回 令和2年3月19日(火) 総合福祉センター協議事項 ①第5回理事会、第4回評議委員会提出議案について ⑥財源確保の促進 ア 社協会員の加入促進 会員加入増強期間(7月～8月)を中心に、住民への啓発を促進するとともに、福祉委員(区長)及びボランティア団体等の協力を得て啓発に努めました。 <table><tr><th>区 分 (年額)</th><th>元年度実績額</th><th>対前年比</th></tr><tr><td>一般会員 (500 円)</td><td>4,470,500 円</td><td>28,000 円</td></tr><tr><td>賛助会員 (2,000 円)</td><td>268,000 円</td><td>△98,000 円</td></tr><tr><td>特別会員 (10,000 円)</td><td>430,000 円</td><td>△50,000 円</td></tr><tr><td>合 計</td><td>5,168,500 円</td><td>△120,000 円</td></tr></table> イ 実施なし	区 分 (年額)	元年度実績額	対前年比	一般会員 (500 円)	4,470,500 円	28,000 円	賛助会員 (2,000 円)	268,000 円	△98,000 円	特別会員 (10,000 円)	430,000 円	△50,000 円	合 計	5,168,500 円	△120,000 円
区 分 (年額)	元年度実績額	対前年比														
一般会員 (500 円)	4,470,500 円	28,000 円														
賛助会員 (2,000 円)	268,000 円	△98,000 円														
特別会員 (10,000 円)	430,000 円	△50,000 円														
合 計	5,168,500 円	△120,000 円														
⑦研修事業の実施 ア 職員全体研修を開催します。 イ 資格取得等の奨励(業務に必要な資格取得について支援)	⑦研修事業の実施 ア 埼玉県社会福祉協議会などが主催する職種別研修等への参加は促進しましたが、職員全体研修については開催しませんでした。 イ 業務に必要な資格取得を呼びかけました。															
⑧その他 ア 事業への後援 イ 女性の働きやすい職場づくり ウ 特定個人情報保護の取組	⑧その他 ア 日高市手作り凧揚げ大会のほか、市の内外で開催された全21事業に後援しました。 イ 育児休業を取得しました。(1名) ウ 特定個人情報保護に関する規程に基づき、適正な管理運営を図りました。															
(2) 日高市地域福祉活動計画の進捗管理 計画の確実な実行を進めるため、評価の視点をもって取り組みます。 ① 総合企画財政委員会の開催 ② プロジェクトチームの運営支援 ③ 権利擁護事業の実施準備	(2) 日高市地域福祉活動計画の進捗管理 ①総合企画財政委員会の開催 委員会の実施なし。 ②プロジェクトチームの運営支援 プロジェクトチームの設定なし。 ③成年後見に関する意見交換会の実施 令和2年3月5日(木) 総合福祉センター ⇒新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。															

2 地域福祉推進事業	担 当	地域福祉係
令和元年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題	
(1) 地域福祉活動促進事業 学校区を住民主体地域活動圏域として、コミュニティソーシャルワーカー及び相談支援包括化推進員が、地域における体制構築を支援します。 ①コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の配置 ②地域福祉連絡会の開催【新規】 CSWが関係機関と連携、調整を行い、地域の生活課題を包括的に受け止め、課題を共有するための会議を地域で開催します。 (2) 日高市地域支え合い事業 地域住民同士に支え合いの具体的な取組のメニューとして地域に提案し、その拡充を図るものです。 地域で「地域おたすけ隊」の説明会を実施し、既実施地域の拡大、新規協力会員の増加を促進します。 ① 地域おたすけ隊運営支援 生活支援サービスの保険加入や通信補助等運営支援を行います。	(1) 地域福祉活動促進事業 地域性を重視した取組を進めるため、CSWを配置し地域からの相談や連絡調整等に対応しました。 ①CSWの配置 ・CSW 3人（兼務による配置） ②支え合いアンケートの実施と地域福祉連絡会の開催 ・日高市地域支え合い体制整備運営事業を受託し実施 ・武蔵台小学校区、高根小学校区をモデル地区に選定し、支え合いに関するアンケートを実施 ・モデル地区において地域福祉連絡会を開催 高根地区：令和2年2月21日(金) 武蔵台地区：令和2年2月26日(水) (内容)日高市地域支え合い体制整備運営事業について (2) 日高市地域支え合い事業 援助を必要とする高齢者等を元気な高齢者等が支援することにより、生きがいきづくりや介護予防を進めるとともに、地域商品券を発行し、地域の商業振興等を図ることを目的に実施しました。 ① 地域おたすけ隊運営支援 ア 運営支援(業務委託) 住民相互の有償によるサービス提供を図るため、地域おたすけ隊の設置及び運営を地区ボランティア等に委託して実施しました。 【運営委託先】(委託による事業開始年月日) ・こま武蔵台福祉ネット（平成23年1月31日） ・日高団地自治会（平成23年1月31日） ・たかね地域おたすけ隊（平成25年10月1日） ・原宿地域おたすけ隊（平成29年10月1日）	

令和元年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題																					
	【活動実績】																					
	<table><tr><th>区 分</th><th>令和元年度</th><th>対前年比</th></tr><tr><td>利用件数</td><td>3, 0 6 5 件</td><td>1 1 2 件</td></tr><tr><td>利用時間数</td><td>4, 1 0 9. 5 時間</td><td>△ 7 2. 5 時間</td></tr><tr><td>※運転付添時間</td><td>2, 5 7 9. 5 時間</td><td>3 3 時間</td></tr><tr><td>利用者登録数</td><td>7 9 8 人</td><td>8 5 人</td></tr><tr><td>ボランティア数</td><td>1 3 5 人</td><td>6 人</td></tr><tr><td>地域支え合い協力店舗</td><td>9 7 店舗</td><td>△1 店舗</td></tr></table>	区 分	令和元年度	対前年比	利用件数	3, 0 6 5 件	1 1 2 件	利用時間数	4, 1 0 9. 5 時間	△ 7 2. 5 時間	※運転付添時間	2, 5 7 9. 5 時間	3 3 時間	利用者登録数	7 9 8 人	8 5 人	ボランティア数	1 3 5 人	6 人	地域支え合い協力店舗	9 7 店舗	△1 店舗
	区 分	令和元年度	対前年比																			
	利用件数	3, 0 6 5 件	1 1 2 件																			
	利用時間数	4, 1 0 9. 5 時間	△ 7 2. 5 時間																			
	※運転付添時間	2, 5 7 9. 5 時間	3 3 時間																			
	利用者登録数	7 9 8 人	8 5 人																			
	ボランティア数	1 3 5 人	6 人																			
	地域支え合い協力店舗	9 7 店舗	△1 店舗																			
	【コーディネーター会議】																					
活動推進上の留意点等の確認及び情報共有を目的に実施しました。																						
・ 第 1 回 平成31年 4 月11日(木)																						
・ 第 2 回 令和元年 7 月11日(木)																						
・ 第 3 回 令和元年10月10日(木)																						
・ 第 4 回 令和 2 年 1 月 9 日(木)																						
【付添移送活動の支援】																						
地域おたすけ隊による運転を伴う付添活動を支援するため、委託団体との間で社協所有車輛の運行管理業務を委任し、活動に使用する車輛を提供することで活動を支援しました。また、活動者に安心して支援に参加していただくため、移送支援者講習会参加者に対し受講料を補助しました。																						
② 地域支え合い協力店・地域商品券事務	②地域支え合い協力店・地域商品券事務																					
	地域商品券を発行、管理し、協力店等で利用できるよう拡大を図りました。																					
	年間換金取扱金額 3, 259, 600 円(前年比 297, 200 円)																					
③ 地域支え合いの財源確保の強化	③地域支え合いの財源確保の強化																					
自動販売機の設置等による財源確保に向けた取組を広く周知し、強化します	自動販売機（1 台）を設置し、財源の確保に努めました。設置個所の拡大が課題です。																					

令和元年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題																														
(3) 福祉のまちづくり活動助成事業 区や自治会で取り組まれる地域福祉活動等に助成金を交付し、住民同士の親睦を深め、もって地域支え合いの機運を高める取組を進めます。 ①福祉のまちづくり連絡会設置補助金 福祉のまちづくり連絡会設置地区(市内2地区)に補助金を交付し、地域福祉の推進を支援します。 ②福祉のまちづくり活動助成金の交付 区や自治会で取り組まれる敬老会やサロン活動等の交流を目的とした行事や活動に助成金を交付し、住民同士のつながりの維持向上を支援します。 (4) 市民生活支援事業 (地域における公益的な取組) ①福祉用具の貸出 緊急かつ一時的に車いすやポータブルトイレ等が必要となった場合に貸し出します。 ②レクリエーション・視聴覚機材の貸出 地域での交流や学習をより効果的なものとするための機材を貸し出します。 ③福祉自動車等の貸出 障がい者や難病のかたなどの外出を支援するため、福祉自動車等の車輛を貸し出します。 (5) 彩の国あんしんセーフティネット事業への協力 埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会(事務局：埼玉県社会福祉協	(3) 福祉のまちづくり活動助成事業 ①福祉のまちづくり連絡会設置補助金 身近な地域における組織的なたすけあい活動を促進するため、福祉のまちづくり連絡会の運営を支援しました。 ・こま武蔵台福祉のまちづくり連絡会 ・宮前福祉のまちづくり連絡会 ②福祉のまちづくり活動助成金の交付 区・自治会を範囲とする地域福祉活動の振興等を目的に助成金を交付しました。 【助成実績一覧】 <table><tr><th>内訳</th><th>令和元年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td>助成決定件数</td><td>71件</td><td>△8件</td></tr><tr><td>助成金交付総額</td><td>1,184,700円</td><td>△69,000円</td></tr><tr><td>行事参加者総数</td><td>10,691人</td><td>△805人</td></tr></table> (4) 市民生活支援事業(地域における公益的取組) ①福祉用具の貸出 ②レクリエーション・視聴覚機材の貸出 社協会員支援として、緊急一時的に福祉用具が必要となった人へ貸出しました。 <table><tr><th>内訳</th><th>令和元年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td>福祉用具の貸出</td><td>52件</td><td>19件</td></tr><tr><td>その他視聴覚等機材の貸出</td><td>150件</td><td>22件</td></tr></table> ③福祉自動車等の貸出 緊急一時的に福祉車両(車いすスロープ付き軽自動車)を必要とする人に貸出を行いました。 また、コミュニティ活動やボランティア活動の支援のため、所有車輛の貸出を行いました。 <table><tr><th>内訳</th><th>令和元年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td>福祉車輛の貸出</td><td>61件</td><td>△18件</td></tr><tr><td>その他車両の貸出</td><td>11件</td><td>2件</td></tr></table> (5) 彩の国あんしんセーフティネット事業への協力 生活困窮者自立相談支援事業の受託と併せ、生活困窮者支援体制の充実を図るため、社会貢献活動費を拠出し、現物給付等の支援を実施しました。	内訳	令和元年度	前年比	助成決定件数	71件	△8件	助成金交付総額	1,184,700円	△69,000円	行事参加者総数	10,691人	△805人	内訳	令和元年度	前年比	福祉用具の貸出	52件	19件	その他視聴覚等機材の貸出	150件	22件	内訳	令和元年度	前年比	福祉車輛の貸出	61件	△18件	その他車両の貸出	11件	2件
内訳	令和元年度	前年比																													
助成決定件数	71件	△8件																													
助成金交付総額	1,184,700円	△69,000円																													
行事参加者総数	10,691人	△805人																													
内訳	令和元年度	前年比																													
福祉用具の貸出	52件	19件																													
その他視聴覚等機材の貸出	150件	22件																													
内訳	令和元年度	前年比																													
福祉車輛の貸出	61件	△18件																													
その他車両の貸出	11件	2件																													

令和元年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題																																																																																														
議会)により実施される生活困窮者支援の一環としての取り組みで、制度の狭間にある問題への対応を進めます。また、取り組みに協力するため、社会貢献活動会費を拠出します。	【支援件数】令和元年度 <table><tr><th>支援の区分・件数</th><th>給付金額等</th><th>前年比</th></tr><tr><td>医療費 1件</td><td>0円</td><td>△6, 150円</td></tr><tr><td>電気料金 2件</td><td>7, 093円</td><td>7, 093円</td></tr><tr><td>ガス料金 2件</td><td>12, 977円</td><td>12, 977円</td></tr><tr><td>食糧支援 1件</td><td>7, 000円</td><td>7, 000円</td></tr><tr><td>灯油料金 1件</td><td>1, 800円</td><td>1, 800円</td></tr><tr><td>家賃 1件</td><td>50, 840円</td><td>50, 840円</td></tr></table>	支援の区分・件数	給付金額等	前年比	医療費 1件	0円	△6, 150円	電気料金 2件	7, 093円	7, 093円	ガス料金 2件	12, 977円	12, 977円	食糧支援 1件	7, 000円	7, 000円	灯油料金 1件	1, 800円	1, 800円	家賃 1件	50, 840円	50, 840円																																																																									
支援の区分・件数	給付金額等	前年比																																																																																													
医療費 1件	0円	△6, 150円																																																																																													
電気料金 2件	7, 093円	7, 093円																																																																																													
ガス料金 2件	12, 977円	12, 977円																																																																																													
食糧支援 1件	7, 000円	7, 000円																																																																																													
灯油料金 1件	1, 800円	1, 800円																																																																																													
家賃 1件	50, 840円	50, 840円																																																																																													
(6) 福祉教育・ボランティア学習支援事業	(6) 福祉教育・ボランティア学習支援事業																																																																																														
①福祉教育プログラムの支援	①学校等における福祉教育プログラムの支援																																																																																														
市内の学校で取り組まれる福祉をテーマとした学習について、プログラムの実施に向けた連絡調整等のほか、職員等を派遣してその取り組みを支援します。	【福祉教育プログラム支援の実績】※表中の人数は延べ人数 <table><tr><th>学校名 (学年)</th><th>区分</th><th>令和元年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td rowspan="3">高麗小</td><td>協力者数</td><td>9人</td><td>1人</td></tr><tr><td>参加児童数</td><td>90人</td><td>△10人</td></tr><tr><td>時間数</td><td>205分</td><td>△15分</td></tr><tr><td rowspan="3">高根小</td><td>協力者数</td><td>5人</td><td>4人</td></tr><tr><td>参加児童数</td><td>46人</td><td>△5人</td></tr><tr><td>時間数</td><td>110分</td><td>10分</td></tr><tr><td rowspan="3">高萩北小</td><td>協力者数</td><td>0人</td><td>△22人</td></tr><tr><td>参加児童数</td><td>266人</td><td>20人</td></tr><tr><td>時間数</td><td>180分</td><td>△30分</td></tr><tr><td rowspan="3">武蔵台小</td><td>協力者数</td><td>20人</td><td>2人</td></tr><tr><td>参加児童数</td><td>128人</td><td>△82人</td></tr><tr><td>時間数</td><td>320分</td><td>△165分</td></tr><tr><td rowspan="3">高麗川小</td><td>協力者数</td><td>12人</td><td>0人</td></tr><tr><td>参加児童数</td><td>148人</td><td>△1人</td></tr><tr><td>時間数</td><td>100分</td><td>0分</td></tr><tr><td rowspan="3">高根中</td><td>協力者数</td><td>2人</td><td>△8人</td></tr><tr><td>参加児童数</td><td>42人</td><td>△5人</td></tr><tr><td>時間数</td><td>130分</td><td>20分</td></tr><tr><td rowspan="3">高麗川中</td><td>協力者数</td><td>8人</td><td>8人</td></tr><tr><td>参加児童数</td><td>158人</td><td>158人</td></tr><tr><td>時間数</td><td>150分</td><td>150分</td></tr><tr><td rowspan="3">ユリイカ</td><td>協力者数</td><td>1人</td><td>△1人</td></tr><tr><td>参加児童数</td><td>4人</td><td>△2人</td></tr><tr><td>時間数</td><td>80分</td><td>△40分</td></tr><tr><td rowspan="3">合 計</td><td>協力者数</td><td>57人</td><td>△16人</td></tr><tr><td>参加児童数</td><td>882人</td><td>73人</td></tr><tr><td>時間数</td><td>1, 275分</td><td>△70分</td></tr></table>	学校名 (学年)	区分	令和元年度	前年比	高麗小	協力者数	9人	1人	参加児童数	90人	△10人	時間数	205分	△15分	高根小	協力者数	5人	4人	参加児童数	46人	△5人	時間数	110分	10分	高萩北小	協力者数	0人	△22人	参加児童数	266人	20人	時間数	180分	△30分	武蔵台小	協力者数	20人	2人	参加児童数	128人	△82人	時間数	320分	△165分	高麗川小	協力者数	12人	0人	参加児童数	148人	△1人	時間数	100分	0分	高根中	協力者数	2人	△8人	参加児童数	42人	△5人	時間数	130分	20分	高麗川中	協力者数	8人	8人	参加児童数	158人	158人	時間数	150分	150分	ユリイカ	協力者数	1人	△1人	参加児童数	4人	△2人	時間数	80分	△40分	合 計	協力者数	57人	△16人	参加児童数	882人	73人	時間数	1, 275分	△70分
学校名 (学年)	区分	令和元年度	前年比																																																																																												
高麗小	協力者数	9人	1人																																																																																												
	参加児童数	90人	△10人																																																																																												
	時間数	205分	△15分																																																																																												
高根小	協力者数	5人	4人																																																																																												
	参加児童数	46人	△5人																																																																																												
	時間数	110分	10分																																																																																												
高萩北小	協力者数	0人	△22人																																																																																												
	参加児童数	266人	20人																																																																																												
	時間数	180分	△30分																																																																																												
武蔵台小	協力者数	20人	2人																																																																																												
	参加児童数	128人	△82人																																																																																												
	時間数	320分	△165分																																																																																												
高麗川小	協力者数	12人	0人																																																																																												
	参加児童数	148人	△1人																																																																																												
	時間数	100分	0分																																																																																												
高根中	協力者数	2人	△8人																																																																																												
	参加児童数	42人	△5人																																																																																												
	時間数	130分	20分																																																																																												
高麗川中	協力者数	8人	8人																																																																																												
	参加児童数	158人	158人																																																																																												
	時間数	150分	150分																																																																																												
ユリイカ	協力者数	1人	△1人																																																																																												
	参加児童数	4人	△2人																																																																																												
	時間数	80分	△40分																																																																																												
合 計	協力者数	57人	△16人																																																																																												
	参加児童数	882人	73人																																																																																												
	時間数	1, 275分	△70分																																																																																												

3 ボランティアセンター活動事業		担 当	地域福祉係																		
令和元年度事業計画・概要		事業実施結果・成果と課題																			
(1) ボランティアセンター運営事業		(1) ボランティアセンター運営事業																			
①ボランティアコーディネーターの設置		①ボランティアコーディネーターの設置																			
②ボランティア登録・保険加入支援		②ボランティア登録・保険加入支援																			
		【ボランティア登録状況】																			
		<table><tr><th colspan="2">区 分</th><th>令和元年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td rowspan="2">個人</td><td>一 般</td><td>27人</td><td>△22人</td></tr><tr><td>災 害</td><td>10人</td><td>2人</td></tr><tr><td rowspan="2">団体</td><td>登録数</td><td>93団体</td><td>21団体</td></tr><tr><td>人 数</td><td>2,342人</td><td>1,078人</td></tr></table>		区 分		令和元年度	前年比	個人	一 般	27人	△22人	災 害	10人	2人	団体	登録数	93団体	21団体	人 数	2,342人	1,078人
区 分		令和元年度	前年比																		
個人	一 般	27人	△22人																		
	災 害	10人	2人																		
団体	登録数	93団体	21団体																		
	人 数	2,342人	1,078人																		
③ボランティア活動支援		③ボランティア活動支援																			
生活支援に関するテーマに対応するため、次のボランティア活動の支援に取組ます。		ボランティアによる個別の生活支援を促進するため、連絡調整等の活動支援を行いました。																			
ア 運転ボランティア活動支援		ア 運転ボランティア																			
		進行性難病の当事者の会と、介護者の会の活動を支援し、所属するかたの社会参加を図るため、運転ボランティアを紹介しました。																			
		【運転ボランティア活動実績】																			
		<table><tr><th>区分</th><th>令和元年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td>活動件数</td><td>39件</td><td>△5件</td></tr><tr><td>利用者数</td><td>112人</td><td>△10人</td></tr><tr><td>活動者数</td><td>39人</td><td>△2人</td></tr></table>		区分	令和元年度	前年比	活動件数	39件	△5件	利用者数	112人	△10人	活動者数	39人	△2人						
区分	令和元年度	前年比																			
活動件数	39件	△5件																			
利用者数	112人	△10人																			
活動者数	39人	△2人																			
イ 保育ボランティア活動支援		イ 保育ボランティア																			
		子育て中の人ボランティア活動などの社会活動に積極的に参加する機会を図るため、保育サポーターグループ「ひだまりっ子」の活動支援を行いました。																			
		【集団託児保育の活動実績】																			
		<table><tr><th>区分</th><th>令和元年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td>保育依頼回数</td><td>15回</td><td>△18回</td></tr><tr><td>保育依頼人数(子の人数)</td><td>78人</td><td>△31人</td></tr><tr><td>延べ保育協力者数</td><td>53人</td><td>△19人</td></tr></table>		区分	令和元年度	前年比	保育依頼回数	15回	△18回	保育依頼人数(子の人数)	78人	△31人	延べ保育協力者数	53人	△19人						
区分	令和元年度	前年比																			
保育依頼回数	15回	△18回																			
保育依頼人数(子の人数)	78人	△31人																			
延べ保育協力者数	53人	△19人																			

令和元年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題												
ウ 点字用具の整備 エ 声のおたより活動の支援 オ ガイドヘルプボランティア活動支援	ウ・エ・オ 点字用具の整備及び声のおたより活動の支援を通じて、視覚障がいのある人への情報提供を促進しました。												
(2) ボランティア体験学習事業 ボランティア活動への参加を促進するとともに、講座等の実施により人材を育成します。(一部埼玉県社協補助事業) ①彩の国ボランティア体験プログラムの実施	(2) ボランティア体験学習事業 ①彩の国ボランティア体験プログラムの実施 ボランティア活動への参加のきっかけとするため、夏休みにボランティア体験の機会を提供しました。 【彩の国ボランティア体験プログラムの実績】 <table><tr><th>区分</th><th>令和元年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td>体験プログラム数</td><td>32メニュー</td><td>5メニュー</td></tr><tr><td>活動参加者数(実人数)</td><td>126人</td><td>4人</td></tr><tr><td>※うち学生参加者数</td><td>110人</td><td>△4人</td></tr></table>	区分	令和元年度	前年比	体験プログラム数	32メニュー	5メニュー	活動参加者数(実人数)	126人	4人	※うち学生参加者数	110人	△4人
区分	令和元年度	前年比											
体験プログラム数	32メニュー	5メニュー											
活動参加者数(実人数)	126人	4人											
※うち学生参加者数	110人	△4人											
②ワークキャンプ事業(高校生ボランティア体験)	②ワークキャンプ事業 ベテラン館こまがわの協力を得て、高校生による茶話会を開催。企画立案から実施までを高校生が主体的に実施した。参加者：2名(市内在住者)												
③災害ボランティアに関する活動支援 ア 災害ボランティアセンター訓練 イ 災害時の職員派遣	③災害ボランティアに関する活動支援 ア 災害ボランティアセンター訓練 ・実施しませんでした。 イ 災害時の職員派遣 ・台風15号被害に伴う災害ボランティアセンター運営支援 ・場所 千葉県君津市災害ボランティアセンター ・日時 令和元年9月23日(月)～9月27日(金) ・内容 災害ボランティアセンター運営業務												
④ボランティア講座 ア ボランティア入門講座 イ 視覚障がい者ボランティア講座	④ボランティア講座 ア ボランティア入門講座 ・期 間 令和元年9月12日(木) ・参加者 12名 ・講 師 田嶋英行氏(文京学院大学准教授) ・内 容 ボランティアの基礎と自身のキャリアプランについて イ 視覚障がい者ガイドヘルプボランティア養成講習会												

令和元年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題
(3) 手話奉仕員養成講習会（市受託事業） 市の委託により、手話奉仕員養成講習会を開催します。 ア 入門コース(上半期) イ 手話交流会(下半期)	・期 間 令和元年9月19日（木） 令和元年9月26日（木） 令和元年9月27日（金） ・参加者 7名 ・講 師 波田野圭子氏 （埼玉県立特別支援学校塙保己一学園） ・内 容 視覚障がい者の理解とガイドヘルプの技術について (3) 手話奉仕員養成講習会（市受託事業） ア 手話の技術を取得し聴覚障がい者を支援する手話奉仕員を養成するため入門コースを開催しました。 ・開催期間 令和元年7月3日（水） ～令和元年11月20日（水）※全19回 ※一部休講あり ・会 場 市総合福祉センター「高麗の郷」 ・講 師 中野目 誠氏 ・通 訳 小谷野佳子氏、岡野孝子氏（日高市手話サークル「あくしゅ」） ・受 講 者 11人(内修了者：10名) イ 手話交流会：新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。
(4) シニアの社会参加促進・ボランティア活動支援事業（埼玉県補助事業、市受託事業） シニア層の社会貢献活動などへの参加を促すとともに、ボランティア団体が地域社会において活躍できるよう支援体制を構築します（3ヶ年/3ヶ年事業） ①日高ボランティアネットの充実 ボランティアサポーターによる日高ボランティアネットの運営支援を行い、活用及び周知を図ります。	(4) シニアの社会参加促進・ボランティア活動支援事業（埼玉県補助事業、市受託事業） ①日高ボランティアネットの運営 ・「ボラコの部屋」を作成しボランティアコーディネーターやボランティアサポーターが情報を発信できるように整備を実施しました。 ・ボランティアネット説明会の開催 ボランティア団体へ日高ボランティアネットのID配付及び操作説明※令和2年3月23日に実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響で延期しました。

4 共同募金配分金事業	担 当	地域福祉係									
令和元年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題										
(1) 一般募金配分金事業 赤い羽根募金をもとに、次の事業を展開します。 ①第 39 回福祉スポーツ大会 障がい者のスポーツを通じた健康増進と、社会参加を促進するために開催します。 ②地域での居場所作り支援 身近な地域で取り組まれる地域サロン活動の立ち上げを支援します。 ③児童遊園地遊具の管理・整備の支援 ④広報啓発事業 ア 福祉の広報啓発 広報発行やホームページの運営 イ 大型印刷物(ポスター)製作支援 (2) 歳末たすけあい募金配分金事業 ①地域見守り推進事業 ア おせちセットの宅配 イ 民生委員調査連絡活動・見守り活動助成金	(1) 一般募金配分金事業 ①第 39 回福祉スポーツ大会 ・実 施 日 令和元年 6 月 2 日(日) ・会 場 市文化体育館 ・参加者数 参加団体 11 団体 319 人 協力団体 20 団体 95 人 ②地域での居場所づくり支援 身近な地域での居場所づくりを進めるため、サロン活動の運営を支援しました。 【登録活動一覧】 別表参照 ③児童遊園地遊具の管理・整備の支援 ・設置箇所 点検業務を実施 ・撤去箇所 高萩 3 区公会堂 ④広報啓発事業 ア 共同募金運動の啓発 ・ホームページ運営 イ 大型印刷物製作支援 地域福祉・ボランティア活動の広報や啓発を進めるため、ポスターサイズの印刷が可能な拡大印刷機の整備を進めました。 (2) 歳末たすけあい募金配分金事業 ①地域見守り推進事業 ア おせちセットの宅配 【配分実績】 <table border="1" data-bbox="746 1547 1398 1697"> <thead> <tr> <th>区 分</th><th>令和元年度</th><th>前年比</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配分件数</td><td>98 件</td><td>△15 件</td></tr> <tr> <td>募金配分額</td><td>150,835 円</td><td>△30,891 円</td></tr> </tbody> </table> イ 民生委員調査連絡活動・見守り活動助成金 民生委員へ、歳末たすけあいを通じて支援を必要とするかたの調査を依頼し、見守り活動を推進しました。 募金配分額 600,000 円		区 分	令和元年度	前年比	配分件数	98 件	△15 件	募金配分額	150,835 円	△30,891 円
区 分	令和元年度	前年比									
配分件数	98 件	△15 件									
募金配分額	150,835 円	△30,891 円									

【別表】サロン登録活動一覧

	団 体 名(登録順)	主な対象	実施場所
1	こま武蔵台福祉ネット(地域交流広場)	高齢者	武蔵台小学校区地域交流広場
2	こま武蔵台福祉ネット(ふれあいサロン)		武蔵台ふれあいサロン
3	介護ネットなごみの会	高齢者	市総合福祉センター
4	チャットルーム(精神保健福祉ボランティア)	障がい	市総合福祉センター
5	ふれあいサービスさくら会	高齢者	高萩団地自治会館
6	ひまわり会	高齢者	鹿山上区公会堂
7	ひだまりサロン	高齢者	こま川団地自治会館
8	快サークル コロネット	障がい	市総合福祉センター
9	おしゃべりサロン協力会	高齢者	日高団地自治会館
10	ちょこっとランチ・トマト会	高齢者	市総合福祉センター
11	ふれあい会	高齢者	日高団地ふれあい館
12	ニコニコひろば	子育て支援	横手台自治会館
13	ひだか子育てネットワーク	子育て支援	市立保健相談センター
14	高萩団地なかよしサロン協力会	高齢者	高萩団地自治会館
15	宮前サロンいこい	高齢者	宮前公会堂
16	サロン ひなた	高齢者	日向自治会館
17	台交流サロン	高齢者	台自治会館
18	地域食堂 ちゃぶ台	複合	高麗公民館ほか
19	おもちゃで遊ぼう会	子育て支援	市総合福祉センター
20	日高市民活動情報サロン みんなひろ	複合	市総合福祉センター
21	ぬくもりげんき食堂	複合	たかねサロン
22	ぷーちゃんち。	子ども	自宅開放
23	トラジションタウン高麗	複合	コミュニティハウスこま舎
24	たかねサロン	複合	たかねサロン
25	ひつじの会	複合	市総合福祉センター

5 生活福祉資金貸付事業		担 当	地域福祉係												
令和元年度事業計画・概要		事業実施結果・成果と課題													
1 生活福祉資金の貸付 他の機関からの借り入れが困難な低所得世帯等への資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるように実施します。 ①生活福祉資金（福祉資金、緊急小口資金、教育支援資金） ②総合支援資金 ③不動産担保型生活資金 ④要保護世帯向け不動産担保型生活資金 ⑤臨時特例つなぎ資金		1 生活福祉資金の貸付 埼玉県社会福祉協議会からの委託により、生活福祉資金の貸付に関する相談援助を行いました。 （1）内容及び実績 <table><tr><td>福祉資金・教育支援資金</td><td>1 件</td></tr><tr><td>緊急小口資金</td><td>1 件</td></tr><tr><td>総合支援資金</td><td>0 件</td></tr><tr><td>不動産担保型生活資金</td><td>0 件</td></tr><tr><td>要保護世帯向け不動産担保型生活資金</td><td>0 件</td></tr><tr><td>臨時特例つなぎ資金</td><td>0 件</td></tr></table> （2）成果と課題 相談件数は58件あり、福祉資金の貸付が1件と緊急小口資金の貸付が1件決定されました。そのうち、生活困窮者等自立相談支援事業にて相談支援を継続するに至った件数が8件ありました。 新型コロナウイルス感染症により減収したケースへの要件緩和がなされた特例貸付の申込が3月25日から開始になったことに伴い、問合せや相談件数が増加しています。		福祉資金・教育支援資金	1 件	緊急小口資金	1 件	総合支援資金	0 件	不動産担保型生活資金	0 件	要保護世帯向け不動産担保型生活資金	0 件	臨時特例つなぎ資金	0 件
福祉資金・教育支援資金	1 件														
緊急小口資金	1 件														
総合支援資金	0 件														
不動産担保型生活資金	0 件														
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	0 件														
臨時特例つなぎ資金	0 件														

6 福祉資金貸付事業		担 当	地域福祉係																																											
令和元年度事業計画・概要		事業実施結果・成果と課題																																												
1 福祉資金貸付事業 低所得世帯が、臨時の出費又は収入欠如等のおそれがあるため、生活維持が困難となった場合に、その応急的支援によって生活の安定と自立を助け、住民福祉の向上を図ります。		1 福祉資金貸付事業 債権管理を徹底し、償還指導を実施した結果、約 5,520 円の償還となりました。連絡がなかった場合には訪問し、相談支援を実施しました。また、1 人が償還完了となりました。 (1) 内容及び実績 <table><tr><td>貸付件数</td><td>0 件</td></tr><tr><td>貸付金額</td><td>0 円</td></tr><tr><td>当年度償還済み額</td><td>0 円</td></tr><tr><td>当年度未償還額</td><td>0 円</td></tr></table> (2) 福祉資金貸付現況 <table><tr><td colspan="2">福祉資金元金現額 ＝（１）＋（２）</td><td>1, 1 6 2, 5 9 4 円</td></tr><tr><td colspan="2">（１）預金保有額</td><td>8 5 8, 5 9 4 円</td></tr><tr><td colspan="2">※当年度延滞利子収入</td><td>5 2 0 円</td></tr><tr><td colspan="2">（２）貸付現額</td><td>3 0 4, 0 0 0 円</td></tr><tr><td rowspan="11">年 度 別 の 内 訳 額</td><td>平成 1 7 年度 1 件</td><td>4 5, 0 0 0 円</td></tr><tr><td>平成 2 2 年度 3 件</td><td>9 0, 0 0 0 円</td></tr><tr><td>平成 2 3 年度 2 件</td><td>8 9, 0 0 0 円</td></tr><tr><td>平成 2 4 年度 1 件</td><td>3 0, 0 0 0 円</td></tr><tr><td>平成 2 5 年度 1 件</td><td>2 2, 0 0 0 円</td></tr><tr><td>平成 2 6 年度 2 件</td><td>1 0, 0 0 0 円</td></tr><tr><td>平成 2 7 年度 1 件</td><td>1 8, 0 0 0 円</td></tr><tr><td>平成 2 8 年度 0 件</td><td>0 円</td></tr><tr><td>平成 2 9 年度 0 件</td><td>0 円</td></tr><tr><td>平成 3 0 年度 0 件</td><td>0 円</td></tr><tr><td>令和元年度 0 件</td><td>0 円</td></tr></table>		貸付件数	0 件	貸付金額	0 円	当年度償還済み額	0 円	当年度未償還額	0 円	福祉資金元金現額 ＝（１）＋（２）		1, 1 6 2, 5 9 4 円	（１）預金保有額		8 5 8, 5 9 4 円	※当年度延滞利子収入		5 2 0 円	（２）貸付現額		3 0 4, 0 0 0 円	年 度 別 の 内 訳 額	平成 1 7 年度 1 件	4 5, 0 0 0 円	平成 2 2 年度 3 件	9 0, 0 0 0 円	平成 2 3 年度 2 件	8 9, 0 0 0 円	平成 2 4 年度 1 件	3 0, 0 0 0 円	平成 2 5 年度 1 件	2 2, 0 0 0 円	平成 2 6 年度 2 件	1 0, 0 0 0 円	平成 2 7 年度 1 件	1 8, 0 0 0 円	平成 2 8 年度 0 件	0 円	平成 2 9 年度 0 件	0 円	平成 3 0 年度 0 件	0 円	令和元年度 0 件	0 円
貸付件数	0 件																																													
貸付金額	0 円																																													
当年度償還済み額	0 円																																													
当年度未償還額	0 円																																													
福祉資金元金現額 ＝（１）＋（２）		1, 1 6 2, 5 9 4 円																																												
（１）預金保有額		8 5 8, 5 9 4 円																																												
※当年度延滞利子収入		5 2 0 円																																												
（２）貸付現額		3 0 4, 0 0 0 円																																												
年 度 別 の 内 訳 額	平成 1 7 年度 1 件	4 5, 0 0 0 円																																												
	平成 2 2 年度 3 件	9 0, 0 0 0 円																																												
	平成 2 3 年度 2 件	8 9, 0 0 0 円																																												
	平成 2 4 年度 1 件	3 0, 0 0 0 円																																												
	平成 2 5 年度 1 件	2 2, 0 0 0 円																																												
	平成 2 6 年度 2 件	1 0, 0 0 0 円																																												
	平成 2 7 年度 1 件	1 8, 0 0 0 円																																												
	平成 2 8 年度 0 件	0 円																																												
	平成 2 9 年度 0 件	0 円																																												
	平成 3 0 年度 0 件	0 円																																												
	令和元年度 0 件	0 円																																												

7 福祉サービス利用援助事業		担 当	地域福祉係																											
令和元年度事業計画・概要		事業実施結果・成果と課題																												
1 福祉サービス利用援助事業		1 福祉サービス利用援助事業																												
認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等、判断能力が十分でない人が、地域で自立した生活を安心して送れるよう、福祉サービスの利用に関する情報提供、助言、手続きの援助を行います。		埼玉県社会福祉協議会からの委託により、判断能力が不十分なことにより、自己決定が困難となった高齢者、知的障がい者、精神障がい者が安心して生活できるよう、福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理の生活支援を行いました。																												
(1) 基本 福祉サービスの利用援助		(1) 内容及び実績																												
(2) 選択 日常生活上の手続き援助		<table><tr><td>相談援助件数</td><td colspan="4">1, 165件</td></tr><tr><td>区分</td><td>高齢</td><td>精神</td><td>知的</td><td>計</td></tr><tr><td>新規契約件数</td><td>3</td><td>0</td><td>0</td><td>3</td></tr><tr><td>解約件数</td><td>4</td><td>0</td><td>0</td><td>4</td></tr><tr><td>契約件数</td><td>7</td><td>4</td><td>2</td><td>13</td></tr></table>				相談援助件数	1, 165件				区分	高齢	精神	知的	計	新規契約件数	3	0	0	3	解約件数	4	0	0	4	契約件数	7	4	2	13
相談援助件数	1, 165件																													
区分	高齢					精神	知的	計																						
新規契約件数	3					0	0	3																						
解約件数	4					0	0	4																						
契約件数	7	4	2	13																										
日常的金銭管理																														
書類等預かりサービス																														
		(2) 成果と課題																												
		定期的な支援計画の評価を実施し、事務の適正化をめざします。																												

8 障がい者相談支援事業		担 当	地域福祉係																																	
令和元年度事業計画・概要		事業実施結果・成果と課題																																		
1 障がい者計画相談事業 障がい福祉サービスを希望する人に、課題の解決や適切なサービス利用に向けて、障がい者相談支援センター「ぷらむ」が支援します。 ① サービス利用支援 ② 継続サービス利用支援		1 障がい者計画相談事業 障がい福祉サービス等を希望する方に、サービス等利用計画についての相談及び作成等の支援が必要な場合に、障がいの自立した生活を支え、抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントにより、支援を行いました。																																		
2 障がい者相談支援事業（市受託事業） 障がいの福祉に関する様々な問題について、相談に応じ、必要な情報提供、障がい福祉サービスの利用支援等を行うほか、権利擁護のために必要な援助を行います。		2 障がい者相談支援事業（市受託事業） 日高市からの委託により、障がいの福祉に関する様々な問題について、相談に応じ、必要な情報の提供、障がい福祉サービスの利用支援等を行うほか、権利擁護のために必要な援助を行いました。																																		
		(1) 内容及び実績																																		
		<table><tr><td>契約件数</td><td colspan="5">5 2 件</td></tr><tr><td>区分</td><td>身体</td><td>知的</td><td>精神</td><td>他</td><td>計</td></tr><tr><td>計画相談</td><td>0</td><td>2 0</td><td>8</td><td>1</td><td>2 9</td></tr><tr><td>相談支援</td><td>2</td><td>6</td><td>1 2</td><td>2</td><td>2 2</td></tr><tr><td>連携</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td></tr></table>					契約件数	5 2 件					区分	身体	知的	精神	他	計	計画相談	0	2 0	8	1	2 9	相談支援	2	6	1 2	2	2 2	連携	1	0	0	0	1
契約件数	5 2 件																																			
区分	身体	知的	精神	他	計																															
計画相談	0	2 0	8	1	2 9																															
相談支援	2	6	1 2	2	2 2																															
連携	1	0	0	0	1																															
		(2) 成果と課題																																		
		計画相談事業として介入しても、サービスの利用につながらなかったり、サービスが継続しない場合もありますが、相談支援事業により、継続的な相談支援ができました。																																		
		障がい者相談支援専門員の人材確保とともに、育成を心がけ、複数体制で事業展開できるよう、体制整備を図る必要があります。																																		

社会福祉事業

Ⅱ ヘルパーステーション

1 訪問介護等事業

担 当

在宅支援係

令和元年度事業計画・概要

事業実施結果・成果と課題

(1) 介護保険法によるサービスの実施

食事、着替え、入浴介助等の身体介護及び、調理、洗濯、掃除、買物等の生活援助の支援を行います。

①生活、身上、介護に関する相談及び助言を行います。

(1) 介護保険法によるサービスの実施

介護保険法に基づき、訪問介護計画を作成し、利用者が自宅で安心かつ、安全な生活が送れるよう適切な援助を実施しました。利用者のニーズとケアマネジメントに沿った質の高いサービスの提供に努めました。また、利用者から相談を受けた際は、ケアマネージャーと連携して利用者の不安を解消できるよう対応しました。

【訪問介護 活動実績】

	利用数／件	訪問数／回	訪問／時間
平成30年度	209	1,477	1,342
令和元年度	219	1,444	1,340.4
比較増減	10	△33	△1.6

【介護予防訪問介護（総合事業） 活動実績】

	利用数／件	訪問数／回	訪問／時間
平成30年度	284	1,448	1,448
令和元年度	371	1,876	1,876
比較増減	87	428	428

(2) 研修会、実習生の受け入れの実施

①サービスの質の向上や介護技術を高めるために検討会議及び各種研修会を行います。

②介護福祉士養成のための実習の場を提供します。

(2) 研修会、実習生の受け入れの実施

①研修会

- ・認知症介護基礎研修
- ・感染症介護基礎研修
- ・難病ヘルパー研修
- ・精神障がい者居宅サービス研修

②実習生の受け入れ 2人

2 障がい福祉サービス事業		担 当	在宅支援係																																
令和元年度事業計画・概要		事業実施結果・成果と課題																																	
(1) 障害者総合支援法によるサービスの実施 ①居宅介護 知的・身体・精神の障がいがある人、難病疾患がある人への身体介護及び家事援助の支援を行います。生活する中で の相談助言を行います。 ②重度訪問介護 日常生活全般に常時支援を要する、脳性まひ等全身性障がい(児)者に対しての日常生活支援を行います。 ③同行援護 屋外での移動に制限のある視覚障がい(児)者に対しての移動介護を行います。 ④移動支援(地域生活支援事業) 屋外での移動に制限のある全身性障がい(児)者及び知的障がい(児)者に対しての移動介護を行います。		(1) 障害者総合支援法によるサービスの実施 在宅生活の維持継続と利用者が自宅において自立した生活が送れることを念頭に居宅計画を作成し、計画に沿ったサービス提供を行いました。また、一人での外出の困難な障がい者への、社会参加のための外出支援を行いました。 【居宅介護・重度訪問介護・同行援護活動実績】 <table> <tr> <th>年度</th><th>利用数/件</th><th>訪問数/回</th><th>訪問/時間</th></tr> <tr> <td>平成30年度</td><td>165</td><td>1,208</td><td>1,717.55</td></tr> <tr> <td>令和元年度</td><td>170</td><td>1,027</td><td>1638</td></tr> <tr> <td>比較増減</td><td>5</td><td>△181</td><td>79.55</td></tr> </table> 【移動支援活動実績】 <table> <tr> <th>年度</th><th>利用数/件</th><th>訪問数/回</th><th>訪問/時間</th></tr> <tr> <td>平成30年度</td><td>72</td><td>106</td><td>526.5</td></tr> <tr> <td>令和元年度</td><td>60</td><td>91</td><td>499.5</td></tr> <tr> <td>比較増減</td><td>△12</td><td>△15</td><td>△27.0</td></tr> </table>		年度	利用数/件	訪問数/回	訪問/時間	平成30年度	165	1,208	1,717.55	令和元年度	170	1,027	1638	比較増減	5	△181	79.55	年度	利用数/件	訪問数/回	訪問/時間	平成30年度	72	106	526.5	令和元年度	60	91	499.5	比較増減	△12	△15	△27.0
年度	利用数/件	訪問数/回	訪問/時間																																
平成30年度	165	1,208	1,717.55																																
令和元年度	170	1,027	1638																																
比較増減	5	△181	79.55																																
年度	利用数/件	訪問数/回	訪問/時間																																
平成30年度	72	106	526.5																																
令和元年度	60	91	499.5																																
比較増減	△12	△15	△27.0																																

1 総合福祉センター	担 当	企画総務係
令和元年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題	
1 総合福祉センター運営 高齢者や障がい者の自立促進及び健康増進を図り、市民の相互交流と福祉の向上に資することを目的に、日高市総合福祉センターの指定管理者として、利用者が快適安全に利用できるよう適正かつ効率的な管理運営を行います。 ①会議室等の貸出業務 会議室等の貸出及び利用に際し適切に使用できるよう手続きを行います。 ②施設の維持管理 建物及び施設の管理、保守点検、修繕、清掃などを適切に実施します。 ③施設の防災及び消防訓練の実施 災害を想定し、年2回の消防訓練を実施します。 ④職員の研修 職員の資質向上及び緊急時に適切な対応ができるよう、普通救命講習等の研修を行います。 ⑤その他 多角的に意見を聴取し、運営に反映させるため、運営協議会の実施協力及び利用者アンケートを実施します。		1 総合福祉センター運営 ①会議室等の貸出業務 会議室等の貸出業務を適正に行うとともに、明るい窓口対応、また快適安全にご利用いただくことを心掛けました。 一方、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、3月の1ヶ月弱を臨時休館としたことにより、利用者数は大幅減となりました。 ※部屋別利用実績(別表1)、浴室利用実績(別表2)参照 ②施設の維持管理 経年劣化による不具合が、より顕著となりました。 こうした状況下、安定的な運営を確保するため、日常及び定期の保守点検を確実に行うことで異常の早期の発見に努めるとともに、速やかに修繕等を実施しました。 ③施設の防災及び消防訓練の実施 消防計画に基づき、多数の来館者が訪れる施設における火災の場面を想定した、避難誘導・救護・消火等の総合的な訓練を2回実施しました。 ④職員の研修 - 令和元年度埼玉県公的特定建築物衛生管理研修会 (担当職員出席) - 令和元年度埼玉県衛生推進者研修会(担当職員出席) - 普通救命講習 (社会福祉協議会職員・総合管理業者従業員出席) ⑤その他 - 総合福祉センター運営協議会の実施 開催日 令和元年8月28日(金)

(別表 1) 部屋別利用実績

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
研修室	3004	1598	2168	2543	1721	2462	2447	2555	1632	1541	1341	37
大広間	982	961	911	1021	927	915	961	974	1037	1018	806	68
教養娯楽室	390	422	412	407	318	560	392	480	282	364	330	24
調理実習室	48	37	73	97	175	46	67	108	144	112	94	0
生涯学習室	908	907	755	898	868	828	861	901	778	764	896	11
余暇活動室	631	619	691	640	760	598	722	806	563	632	542	19
会議室A	280	281	284	269	270	264	248	245	238	276	288	15
会議室B	186	183	208	184	166	188	188	237	133	186	185	5
会議室C	402	397	359	430	418	365	471	485	379	403	435	6
エントランス	92	102	104	102	66	110	2582	659	461	89	121	16
グラウンド	412	536	404	527	312	400	221	558	345	398	520	189
合 計	7335	6043	6369	7118	6001	6736	9160	8008	5992	5783	5558	390
前年度比	671	△ 536	△ 2474	504	261	558	1989	334	△ 1706	186	△ 1719	△ 7330

(別表 2) 浴室利用実績

単位：人

	広域内		広域外	人数計	前年度比
	100円	200円	600円		
4月	4075	278	49	4402	148
5月	4109	226	26	4361	28
6月	3731	228	8	3967	△ 3
7月	4028	273	8	4309	444
8月	3844	227	27	4098	91
9月	2914	234	19	3167	△ 1003
10月	3865	236	11	4112	△ 23
11月	4079	234	19	4332	10
12月	3994	275	18	4287	167
1月	4120	273	14	4407	316
2月	4477	241	16	4734	463
3月	324	14	0	338	△ 4127
合計	43560	2739	215	46514	△ 3489
前年度比	1280	△ 439	△ 7	834	
月平均	3969	247	20	4236	

※9月15日～20日（21日休館日）は、老人週間により65歳以上の方は入浴無料日。期間中の無料入浴者は996人でした。

社会福祉事業

IV こまのさと作業所

1 こまのさと作業所	担当	作業所係
令和元年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題	
1 こまのさと作業所の運営 障害者総合支援法に基づき、障がいのある利用者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、利用者及び家族の意向、適性・障がいの特性、その他の事情を踏まえた個別支援計画を作成し、利用者に対して適切・効果的な日中活動サービスを実施します。 (1) 就労継続支援B型事業所の運営 地域社会との交流を深め、関係機関との連携を図り、地域の中で社会の一員として意欲と生き甲斐を持って生活するための支援を行います。 ①身辺処理・日常生活能力向上のための取り組み ②社会生活能力向上のためのプログラムの実施 ③地域のイベントへの参加 ④余暇活動、レクリエーションの実施	1 こまのさと作業所の運営 対 象 者：身体障がい者、知的障がい者（18歳以上） 開 所 日：月曜日～金曜日（祝日を除く） 開所時間：午前9時30分～午後4時 開所日数：236日 利用者数：24名（男16名、女8名） 年間延べ4,778人 1日平均20.2人 利用率101.2% (1) 就労継続支援B型事業所の運営 ①身辺処理・日常生活能力向上のための取り組み ア 着替えや整容、食事や排泄の支援 イ 掃除や洗濯等スキルの向上 ②社会生活能力向上のためのプログラムの実施 ア グループ外出プログラム 4/12（金）こども動物自然公園 5/31（金）ラウンドワン入間 6/14（金）さいたま水族館 7/19（金）ワカバウォーク 他8回（月1回）実施 イ 日帰りバス旅行 7/12（金）新江ノ島水族館、鎌倉散策 ウ 交通安全プログラム 1/28（火）講師：日高市交通指導員 ③地域のイベントへの参加 6/2（日）福祉スポーツ大会 10/5（土）あいあいまつり 10/10（木）赤い羽根街頭募金活動 11/9（土）～10（日）日高市民まつり ④余暇活動、レクリエーションの実施 4/5（金）智光山ハイキング 8/2（金）フラダンス鑑賞会 10/25（金）野外活動・バーベキュー	

⑤送迎車の運行

希望する利用者の自宅又は指定場所までの送迎を実施することで、利用者の通所時の安全確保と、保護者の負担軽減を図ります。

(2) 就労支援事業の実施

障がいがあってもその人らしく誇りとやりがいを持って、安心して快適に就労するための支援を行います。

①請負作業

- ア ギフト商品に関する作業
- イ 金属ボルトの計数・結束作業
- ウ ガスメーターの組立作業
- エ 新規取引先企業の開拓
- オ 施設外就労

②自主製品製造販売事業

- ア 古紙リサイクル植木鉢
- イ 廃油リサイクル石けん

③一般就労に向けた支援

- ア 職場実習
- イ 求職活動支援

⑤送迎車の運行

コース：高麗、高麗川、高萩コース

運行日数：236 日

利用者：21 人 年延べ利用者：7,492 人（往復）
（1 日平均 16.3 人）

(2) 就労支援事業の実施

①請負作業

- ア (株)サンシャイン企画（日高市）
- イ (株)アムハード小西（日高市）
- ウ (株)クリエイト電子（鶴ヶ島市）
- エ (有)福栄商産（狹山市）、
(株)パッタケヤマ（愛知県津島市）
- オ 実施なし

令和元年度請負作業収入 2,524,915 円
（前年度比 262,413 円）

②自主製品製造販売事業

（主な常設販売スペース）

- ・ 総合福祉センター
- ・ 農協日高中央直売所
- ・ 朝採れファーム高麗郷
- ・ その他

（注文、出店販売、その他）

- ・ 交通安全運動
- ・ あいあいまつり出店
- ・ 日高市民まつり出店

令和元年度自主製品事業収入 567,299 円
（前年度比 50,264 円）

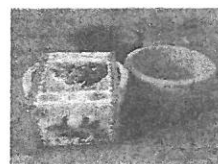
③一般就労に向けた支援

実施なし

④その他

新たな収入獲得のため日高市集団資源回収奨励報奨金交付団体に新規登録し、資源回収を行いました。

令和元年度資源回収事業収入 69,910 円
（前年度比 69,910 円）



1 ファミリーサポートセンター

担 当

地域福祉係

令和元年度事業計画・概要

事業実施結果・成果と課題

(1) ファミリーサポートセンター事業

子育ての援助をしたい人（協力会員）と援助をしてほしい人（利用会員）の双方が会員となり、会員間の援助活動の調整を行うことで、子育て支援を促進するため、日高市ファミリーサポートセンターを運営します。

①会員の募集、登録その他会員組織の運営

②援助活動の調整及びあつ旋

③会員に対して、援助活動に必要な知識を付与するために行う講習会等の開催

④会員の交流を深め、情報交換の場を提供するための交流会の開催

(1) ファミリーサポートセンター事業

①会員の募集、登録その他会員組織の運営

・会員登録の状況

内 訳	令和元年度	前年比
利用会員	159人	5人
協力会員	70人	5人
両方会員	7人	1人
合 計	236人	11人

②援助活動の調整及びあつ旋（表1参照）

③協力会員講習会

協力会員の確保と登録の促進を目的として講習会を開催しました。

【協力会員研修（基礎講習）】

・令和元年6月11日（火） 11人

6月18日（火） 9人

6月25日（火） 12人

※7月2日（火） 10人

[補習] 7月2日（水）2人・30日（火）3人

【協力会員研修（ステップアップ講習）】

・令和元年10月10日（木） 4人

10月17日（木） 4人

10月24日（木） 6人

10月31日（木） 3人

※11月7日（木） 7人

※上記日程のうち、普通救命講習Ⅲを同日開講

・会 場 市総合福祉センター「高麗の郷」

飯能日高消防署日高分署

④会員交流会

・令和2年3月3日（火）

・会 場 市総合福祉センター「高麗の郷」

※新型コロナウイルスによる休館のため中止

令和元年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題												
⑤アドバイザーの配置及びサブリーダーの選任	⑤アドバイザーの配置及びサブリーダーの選任 未選任。運営体制について検討												
⑥アドバイザーのスキルアップのための研修会参加	⑥アドバイザーのスキルアップのための研修会参加 虐待防止・発達支援研修 ・令和元年8月20日（火）さいたま市民会館うらわ ファミリーサポートセンターアドバイザー研修 ・令和2年1月31日（金）さいたま市民会館うらわ												
⑦広報（ファミサポ通信の発行）	⑦広報（ファミサポ通信） ファミリーサポートセンターの取組を周知するとともに、会員間の情報交換を目的に発行しました。 （発行日） 第20号 令和元年5月号 第21号 令和元年8月号 第22号 令和2年2月号												
(2)産前産後家庭サポート事業	(2)産前産後家庭サポート事業												
①サポーターの募集・登録その他会員組織の運営	①サポーターの募集・登録その他会員組織の運営 ・登録の状況												
	<table><tr><th>内 訳</th><th>令和元年度</th><th>前年比</th></tr><tr><td>新規利用者</td><td>3人</td><td>0人</td></tr><tr><td>サポーター</td><td>20人</td><td>3人</td></tr><tr><td>合 計</td><td>23人</td><td>3人</td></tr></table>	内 訳	令和元年度	前年比	新規利用者	3人	0人	サポーター	20人	3人	合 計	23人	3人
内 訳	令和元年度	前年比											
新規利用者	3人	0人											
サポーター	20人	3人											
合 計	23人	3人											
②援助活動の調整及びあっ旋	②援助活動の調整及びあっ旋 ・活動時間数（表2参照） 活動件数10回、利用者実人数2人、対応サポーター実人数2人												
③サポーターの養成	③サポーターの養成 ・サポーター講習会 令和元年9月26日（木） 5人 11月7日（木）7人 ・会 場 市総合福祉センター「高麗の郷」 （普通救命講習Ⅲはファミリーサポートセンター協力会員研修と共催）												

〔表 1〕 ファミリーサポートセンター援助活動の状況

内 容	令和元年度	前年度比
保育所・幼稚園の登園前の預かり	14 回	8 回
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	26 回	25 回
保育所・幼稚園の送り	133 回	△99 回
保育所・幼稚園の迎え	198 回	△18 回
学童保育終了後の預かり	8 回	8 回
学童保育開始前の預かり	55 回	21 回
学校の放課後の預かり	0 回	△3 回
学校の登校前の預かり	1 回	△1 回
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	0 回	△8 回
保護者等の外出の場合の援助	3 回	△61 回
小学校へ／からの小学生の送迎	97 回	△111 回
学童保育へ／からの小学生の送迎	84 回	△5 回
子どもの病気時の援助	0 回	0 回
子どもの習い事等の場合の援助	157 回	△99 回
保育所・学校等休み時の援助	8 回	6 回
保育所等施設への入所前の援助	0 回	0 回
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	0 回	△33 回
保護者等の求職活動中の援助	1 回	1 回
保護者等の病気、その他急用の場合の援助	0 回	△3 回
その他	0 回	△48 回
合 計	785 回	△420 回

※ 1 回の活動に複数の区分に該当する場合はダブルカウントしています。

〔表 2〕 産前産後家庭サポート援助活動の状況

内 容	令和元年度	前年比
家事支援（食事の準備）	0 時間	△4 時間
家事支援（居室等の掃除）	1.5 時間	△6.5 時間
家事支援（洗濯）	1.5 時間	△3 時間
家事支援（買い物）	0 時間	0 時間
育児支援（もく浴の介助）	4 時間	3 時間
育児支援（授乳の補助）	0.5 時間	△2.7 時間
その他	4 時間	△15.3 時間
合 計	11.5 時間	△28.5 時間

令和元年度

事業報告

公益事業区分

公益事業

I 地域包括支援センター		
1 地域包括支援センター	担当	在宅支援係
令和元年度 事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題	
(1) 包括的支援事業 ①第一号介護予防支援事業 総合事業において事業対象者に支援計画を作成し、訪問型サービス、通所型サービスを適切に提供し、自立した生活が続けられるよう支援します。 なお、要支援認定を受け、総合事業のみ利用する場合も第一号介護予防支援事業として一体的に支援します。 ②総合相談支援業務 本人、家族、地域住民、ネットワーク関係者などからの情報をもとに、高齢者宅を訪問することで心身の状況や家庭環境などを把握し、相談者に適切な支援や提案を行います。 (2) 権利擁護業務 ①成年後見制度の活用 ②高齢者虐待への対応 ③困難事例への対応 ④消費者被害の防止 (3) 包括的・継続的ケアマネジメント業務 ①包括的・継続的ケアマネジメント体制の構築 介護支援専門員が社会資源を活用できるよう地域の連携、協力体制を整備します。 ②介護支援専門員に対する支援【新規】 支援困難ケースについて、助言や同行訪問及び円滑な業務ができるよう支援を行います。また、今年度より「日高市ケアマネ連絡会」を立ち上げ、市内介護支援専門員の連携に努めます。 ③ケアマネサロンの開催 「日高市ケアマネ連絡会」での協議により、年	(1) 包括的支援事業 ①第一号介護予防支援事業 訪問介護、通所介護のみを利用しているかたに介護予防ケアマネジメント対象者としてサービスの利用を提供しました。 ②総合相談支援業務 延べ1,471件（昨年度1,235件）の総合相談がありました。 (2) 権利擁護業務 ①成年後見制度 制度の活用や周知に努めました。 ②高齢者虐待への対応 延べ98件（昨年度31件）の支援を実施。立ち入り調査した件数が2件、措置入所が1件となっています。 ③困難事例への対応 延べ879件（昨年度909件）の支援を行いました。支援の長期化・複雑化に伴い、多機関との連携が必要となっています。 ④消費者被害の防止 日高市消費生活相談センターと連携し、被害の防止に努めました。 (3) 包括的・継続的ケアマネジメント事業 ①包括的・継続的ケアマネジメント体制の構築 地域包括ケアシステムの推進に向けて関係機関、自治会、ボランティア団体、企業との連携に努めました。 ②介護支援専門員に対する支援 延べ274件（昨年度414件）の支援を行いま	

令和元年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題
6回、資質の向上を目的とした事例検討会や外部講師による研修会などを行います。 (4) 在宅医療・介護連携推進事業 ①飯能地区在宅医療・介護連携推進会議への出席 ②多職種連携座談会 飯能・日高ワールドカフェへの参加 ③「在宅医療連携拠点はんとう」との連携 (5) 認知症総合支援事業 ①認知症初期集中支援事業 認知症初期集中支援チーム検討委員会への出席、初期集中支援チーム員として認知症のかたの支援に努めます。 ②認知症地域支援推進員の活動 認知症地域支援推進員の定例会議を通じ、認知症サポーター養成講座、認知症カフェを開催し、地域住民等に認知症についての正しい知識の普及啓発、当事者の社会参加の機会、介護者の交流の場を提供します。 ③認知症家族・当事者への支援 オレンジカフェ（認知症カフェ）の実施を支援し、認知症のかた、およびその家族や支援者の社会参加を支援します。 ・「もみじ茶屋」主催：こま川団地自治会（第3水曜日） ・「オレンジカフェ東急」主催：東急オレンジカフェ実行委員会（第4火曜日） ・「オレンジカフェ田波目」主催：田波目区自治会（第4金曜日） (6) 生活支援体制整備事業（第2層担当） 第2層の生活支援コーディネーターとして担当圏域のニーズと既存の社会資源の把握、担い手作りなど、住民共助の活動の充実に努めます。また、今年度は、担当圏域の介護保険事業所や既存のサロンと連携し、介護者等を地域で支援するための「ケア・カフェ（介護者サロン）」の定期開催を目指します。	した。ケアマネ連絡会では市内居宅介護支援事業所が参加して市の介護保険事業に関する情報交換を行い、また、ケアマネサロンでの研修内容を検討し、介護支援専門員の資質の向上に努めました。 (4) 在宅医療・介護連携推進事業 ②多職種連携座談会 飯能・日高ワールドカフェへの参加 役員会に出席し、在宅医療の普及のための市民フォーラムの企画と実施に努めました。 ③「在宅医療連携拠点はんとう」との連携 在宅医療連携拠点はんとうの情報交換会に参加しました。 (5) 認知症総合支援事業 ①認知症初期集中支援事業 初期集中支援チーム員として担当圏域内で2件（昨年度0件）、初期集中支援事業の利用に繋げ、認知症のかたの支援に努めました。 ②認知症地域支援推進員の活動 推進員の会議に参加、また、認知症サポーター養成講座を地域住民や小中学校にも実施し、認知症のかたが安心して暮らせるまちづくりの推進に努めました。 ③認知症家族・当事者への支援 3会場で計32回実施。延べ786名のかたが参加し、8件の相談支援に繋げております。 (6) 生活支援体制整備事業（第2層担当） こま川団地地域ケア会議を2層協議体とし、地域におけるニーズの抽出や社会資源の活用などの検討を行いました。 今年度は市内商業施設と医療生協と連携し、高齢者が集える居場所づくりに向けた介護予防イベントを2回、企画・実施し、250名程の高齢者が参加しました。 NPO法人と連携し、介護者サロンの開催を

令和元年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題
(7) 地域ケア会議の充実 ①ケアマネジメント支援型地域ケア会議の参加 市が主催するケアマネジメント支援型の地域ケア会議への出席、調整、進行を行います。 ②圏域型地域ケア会議 自治会や行政区単位で高齢者の実態把握及び地域課題の共有のための会議を定期的に行います。 (8) 指定介護予防支援業務 訪問介護、通所介護以外のサービスを利用される方は引き続き要介護認定申請をしていただき、介護予防給付によるサービス提供を行います。 (9) 一般介護予防事業 ①日高市健康ロコモ体操を中心とした介護予防教室「日高ロコトレ教室」を総合福祉センター高麗の郷で行います。 ②認知症予防に特化した「脳イキイキ教室」を高麗川南公民館、日高アリーナで実施し、認知症予防に努めます。 ③地域介護予防活動支援事業 住民主体の介護予防教室として開始した「くりくり元気体操」の普及とその活動を支援する介護予防ボランティア(くりくりサポーター)の支援に努めます。 (10) その他の事業 ①認知症サポーター養成講座、ステップアップ講座の実施 ②救急医療情報キットの配布(随時) ③介護マークの交付(随時) ④日高市地域包括支援センター便りの発行(年2回) ⑤日高市情報交換会の実施(隔月) ⑥在宅看護実習生の受け入れ(埼玉医科短期大学)	検討し、来年度実施することとなりました。 (7) 地域ケア会議の充実 ①ケアマネジメント支援型地域ケア会議の参加 会議における検討ケースの選定、ケースに関する助言をしました。 ②圏域型地域ケア会議 こま川団地自治会、東急こまがわ自治会において定期的に開催し、地域課題について話し合う等、改善に向け検討をしました。 (8) 指定介護予防支援事業 要支援認定者で訪問介護、通所介護などの「介護予防・生活支援サービス事業」以外の介護予防サービスを利用する方々に適切なプランを作成しました。 (9) 一般介護予防事業 ①日高ロコトレ教室 市内3包括が交代で「日高市健康ロコモ体操」を中心に体操や脳トレを行い、ロコモティブシンドロームの予防に努めました。 ②脳イキイキ教室 認知症予防に特化した教室を開催し、認知症予防の普及啓発と早期発見に努めました。 ③地域介護予防活動支援事業 担当圏域の11カ所で行われている「くりくり元気体操」をフォローし、今年度は2カ所で新規立ち上げのための支援を行いました。 また、サポーター養成や新規サポーターを増やす声かけも積極的に行いました。 (10) その他の事業 ①認知症サポーター養成講座、ステップアップ講座の実施 高麗川公民館、高麗川南公民館、福祉センターで開催し、計4回で50名ほど参加。また、地域住民の依頼で4回、小中学校で2回、市立図

令和元年度事業計画・概要		事業実施結果・成果と課題
総合相談事業	センター名	高麗川地域包括支援センター
	計(電話・来所・訪問・文書) A	115 118 95 112 109 126 109 123 147 156 141 120 1471
総合相談事業	電話	69 63 56 66 61 76 76 77 93 92 94 82 905
	来所	27 30 25 22 26 29 16 29 21 31 21 14 291
総合相談事業	訪問	19 25 14 23 22 21 17 17 33 32 25 23 271
	文書	0 0 0 1 0 0 0 0 0 1 1 1 4
総合相談事業	(再掲)認知症に関連する総合相談	7 11 4 8 9 13 7 4 5 6 5 6 85
	相談実人数	71 76 58 70 65 64 65 68 78 73 62 53 803
権利擁護事業	計 B	62 84 57 68 100 100 148 86 77 65 57 93 997
	延件数	成年後見制度 0 3 0 0 1 1 4 3 0 2 4 2 20
権利擁護事業	高年齢者虐待	2 3 0 0 0 5 37 16 18 12 5 0 98
	困難事例	60 78 57 68 99 94 107 67 59 51 48 91 879
権利擁護事業	消費者被害	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
	計	16 20 14 13 20 15 20 28 23 22 17 14 222
権利擁護事業	実人数	成年後見制度 0 2 0 0 1 1 4 2 0 2 3 1 16
	高年齢者虐待	1 2 0 0 0 2 2 4 6 3 2 0 22
権利擁護事業	困難事例	15 16 14 13 19 12 14 22 17 17 12 13 184
	消費者被害	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
権利擁護事業	訪問調査に 至った件数	延件数 0 0 0 0 0 0 2 0 0 2 1 0 5 実人数 0 0 0 0 0 0 2 0 0 1 1 0 4
	立入につなげた回数	0 0 0 0 0 0 1 0 0 1 0 0 2
権利擁護事業	「やむを得ない事由」・「環境上・経済上の理由」 による入所措置(実人数)	0 0 0 0 0 0 1 0 0 0 0 0 1
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	ケア体制の構築	圏域型地域ケア会議開催件数 1 0 1 1 0 1 1 0 0 1 0 0 6 個別ケース型地域ケア会議開催件数 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
	日常相談業務	ケアマネ相談件数(延件数) C 40 37 34 28 22 13 19 20 8 13 14 26 274
包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	サービスの連携	サービス事業者相談(延件数) D 15 6 12 7 12 18 14 17 17 15 4 19 156
	医療機関との連携(延件数)	14 11 13 22 16 15 33 25 33 24 17 32 255
第1号介護予防支援事業	介護予防ケアマネジメント実施状況	その他の機関との連携(延件数) 24 29 27 16 18 22 31 33 33 43 25 33 334
	介護予防ケアマネジメント件数	59 60 58 60 58 58 58 62 66 64 63 59 725
指定介護予防支援業務	内、業務委託件数	30 29 29 30 26 26 26 29 31 32 31 29 348
	業務委託事業者数	7 7 8 8 6 6 6 7 7 7 7 7 82
指定介護予防支援業務	介護予防支援事業件数	80 86 94 88 91 91 92 91 94 94 97 97 1095
	内、業務委託件数	42 48 54 51 50 49 49 50 49 49 51 50 592
認知症総合支援事業	業務委託事業者数	12 12 12 12 12 12 12 11 11 11 11 11 139
	認知症カフェの実施回数	3 3 3 3 3 3 2 3 3 3 3 0 32
認知症予防教室	参加者数(ボランティア含む)	51 60 74 85 88 61 64 73 71 81 75 0 783
	脳イキイキ教室の実施回数	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 0 22
一般介護予防	参加者数(ボランティア含む)	39 60 68 84 49 52 44 58 63 42 41 0 600
	日高ロコトレ教室(高麗川分)の実施回数	2 1 1 2 1 1 1 1 2 1 0 0 13
一般介護予防	参加者数(ボランティア含む)	114 30 61 103 42 55 37 48 90 55 0 0 635

公益事業

Ⅲ 生活困窮者等自立相談支援事業

【市受託事業】

1 自立相談支援センター

担 当

地域福祉係

令和元年度事業計画・概要

事業実施結果・成果と課題

1 生活困窮者等自立相談支援事業

生活に困窮しているかたに、生活保護の受給に至る前の段階で、自立に向けた支援を行うことによって、課題がより複雑化・深刻化する前に自立の促進を図るよう支援します。

(1) 相談支援業務

主任相談支援員、相談支援員、就労支援員の三職種を配置し、支援体制を整備します。

- ① アセスメントによりプラン案の作成
- ② 支援調整会議の開催
- ③ 無料職業紹介事業
- ④ 職員の資質向上のための研修受講促進

(2) 地域づくり・地域連携業務

行政、関係機関、市民との連携を進めます。

- ① 普及・啓発促進
- ② 社会資源その他の情報の活用と連携
- ③ 子ども食堂開催支援
- ④ 生活の困りごとの相談
- ⑤ 無料法律相談

1 生活困窮者等自立相談支援事業

生活困窮者等の自立と尊厳の確保に向けた相談支援を行いました。支援調整会議を毎月開催し、各機関との関係構築を意識することで相談者も増えています。

(1) 内容及び実績

相談実績		支援実績		周 知	
相談受付	256	調 整	1324	出前相談	16
申 込	38	相談支援	1037		
		同行支援	45		
		食糧支援	63		

(2) 成果と課題

- ① 相談受付件数と支援実績については、昨年度と比較して1.3～2倍増加しています。特に3月以降は新型コロナウイルス感染症による減収の相談が増加しています。
- ② 出前相談については、年度後半は市役所のほか、公民館で定期開催し、相談機会の拡大を図りましたが、3月は新型コロナウイルス感染症の影響により2回中止となりました。

公益事業

Ⅱ 障がい者就労支援センター

【市受託事業】

1 障がい者就労支援センター

担 当

地域福祉係

令和元年度事業計画・概要

事業実施結果・成果と課題

1 障がい者就労支援事業

障がい者の就労の機会の拡大を図るとともに、障がい者が身近な地域において安心して働き続けられるよう、就労の促進を行うことにより、障がい者の自立と社会参加を図ることを目的として、日高市障がい者就労支援センター「えるむ」を運営します。

①職業相談

②就労準備の支援

③職場開拓

④職場実習の支援

⑤職場定着の支援

⑥離職時の調整及び離職後の支援

1 障がい者就労支援事業

就労支援員が、相談によるアセスメントを実施し、登録による支援の可否などの見通しを確認、登録者に必要な情報提供やアドバイス、職能判定、ハローワーク等への同行支援による就職活動支援や、職場定着などの継続的な支援を行いました。

(1) 内容及び実績

	身体	知的	精神	他	計
就労相談件数	160	348	346	47	901
新規登録者人数	4	10	8	3	25
一般就労人数	8	9	14	2	33
就労継続支援 A 型事業所	0	0	2	0	2
就労準備支援件数	97	362	389	7	855
職場実習支援件数	10	30	69	0	109
職場定着支援件数	287	818	681	13	1799
生活支援件数	218				
職場開拓件数	163				

(2) 成果と課題

就労に支障がある相談者へも、生活全般の相談先として障がい者相談支援事業や生活困窮者等自立相談支援事業を紹介することにより、支援につながりを持たせることができました。また、支援人数が増えたこと、1年間を通して、人員体制が定着したことにより、総合的に昨年度と比較して倍以上の件数となっています。

公益事業		
IV 生活支援体制整備事業		【市受託事業】
1 生活支援体制整備事業	担当	地域福祉係
令和元年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題	
1 生活支援体制整備事業 高齢者世帯や認知症高齢者が増加する中、生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に担っていくことを目的として実施します。 (1) 生活支援コーディネーター（第1層）の配置 生活支援コーディネーターを配置し、多様な主体による多様な取組の調整業務を行うことにより、地域における一体的な生活支援等サービスの提供体制の整備を推進します。 (2) 協議体の運営 生活支援等サービスの体制整備に向けて、多様な主体による多様な取組の参画を進めるため、生活支援コーディネーターと多様な活動団体等が参画する定期的な情報の共有・連携強化の場として設置された協議体を運営します。	1 生活支援体制整備事業 (1) 生活支援コーディネーター（第1層）の配置 ①生活支援コーディネーター会議 第1層、第2層コーディネーター間の情報共有を目的としてコーディネーター会議を毎月開催しました。 ②地域居場所づくりの支援 ・社会福祉法人施設での居場所づくり ・旧店舗の活用について ・地域おたすけ隊拠点探し ・介護者サロン開催について ③会議等参加（地域支援・団体支援・情報共有） 地域支援等を目的として、各種会議に参加し、課題把握や情報共有を図りました。 ・各地域おたすけ隊（4隊）会議（毎月） ・地域おたすけ隊コーディネーター会議（年4回） ・ケアマネジメント支援型地域ケア会議（毎月） ・こま武蔵台福祉ネット定例会議（毎月） ・傾聴ボランティア団体定例会 ・ガイドヘルプボランティア団体定例会 ・高萩団地情報交換会 ・県社協と打ち合わせ ④サロン等の集いの場への訪問 鹿山上区「ひまわり会」、台交流サロン、たかねサロン、ひだまりサロン、こま武蔵台福祉ネットふれあいサロン、四本木陽だまりの会、原宿地域おたすけ隊イベント「ふれあいDAY」、介護ネット「なごみの会」、くりくり元気体操会場 (2) 協議体の運営 ①第1層協議体開催 日高市長寿いきがい課と協議しながら、第1層協議体を事務局として開催しました。（表1参照）	

令和元年度事業計画・概要	事業実施結果・成果と課題
(3) 担い手養成に向けた取組 地域生活支援体制の構築に向けて、区長（福祉委員）や民生委員などの関係者に向けた事業周知及び協力の呼びかけを強化します。 また、地域福祉の裾野を広げるため、担い手の確保を進めることを目的とした養成講座を実施します。	②4市2町協議体委員合同研修開催 生活支援体制整備を推進していく協議体の在り方を学び、協議体の活性化を図るため、近隣市町村合同で開催することで、他市町村の取り組みを学び、情報共有を通じて生活支援体制整備事業と協議体役割について理解を深めることを目的として開催しました。 開催日 令和元年12月18日（水） 参加者 122名 場 所 坂戸市入西地域交流センター 主 催 飯能市、坂戸市、日高市、鶴ヶ島市、毛呂山町、鳩山町の各市町社会福祉協議会 (3) 担い手養成に向けた取組 地域生活支援体制の構築に向けて、区長（福祉委員）や民生委員などの関係者に向けた事業周知及び協力の呼びかけを強化しました。（福祉委員会議兼用） また、地域福祉の裾野を広げるため、担い手の確保を進めることを目的とした養成講座を実施しました。 ① 事業周知関係 ・福祉委員会議 ・高萩地区民児協定例会 ・オレンジカフェ ・ケアマネサロン ・第1層協議体ダイジェスト版（社協ホームページ掲載） ② 担い手養成 ・高麗川地区地域おたすけ隊説明会 ・運転協力者講習会受講者 [生活支援体制構築に関する取組等] ① 連絡調整 ・ガイドヘルプボランティア依頼調整 ・傾聴ボランティア依頼調整 ・運転ボランティア依頼調整 ② 研修会等参加 ・毛呂山町サロン視察 ・市町村担当職員及び生活支援コーディネーター合同研修 ・地域包括ケアシステム推進会議 ・生活支援コーディネーターブロック別連絡会議 ・生活支援コーディネーター課題別研修 ・企業等の生活支援に係る取組事例紹介他 ③ その他 ・武蔵台地区住民アンケートの調査結果報告会参加 ・高萩北小学校、武蔵台小学校における福祉教育実施 ・ボランティアサポーター養成講習会見学 ・地域デビューイベントに協力（社協主催）

〔表 1〕 第 1 層協議体開催内容

第 1 回	日時	平成 31 年 4 月 24 日（水） 10:00～12:00
	場所	総合福祉センター「高麗の郷」研修室
	出席者	19 名：各地域おたすけ隊主任コーディネーター、民生・児童委員協議会会長、自治会長、サロン代表、防災士、市民後見関係、NPO 法人たすけあい日高代表、こま武蔵台福祉ネット代表、高齢者クラブ、生活クラブ生協、医療生協さいたま、第 2 層生活支援コーディネーター
	テーマ	今後の協議体の進め方
	主な内容	・地域包括ケアシステム～生活支援編～について ・今後の協議体の進め方について事務局の「テーマごとにチーム分けをする」提案に対し、意見交換。
第 2 回	日時	令和元年 5 月 21 日（火） 10:00～12:15
	場所	総合福祉センター「高麗の郷」生涯学習室
	出席者	14 名：各地域おたすけ隊主任コーディネーター、サロン代表、防災士、市民後見関係、高齢者クラブ、生活クラブ生協、医療生協さいたま、第 2 層生活支援コーディネーター
	テーマ	協議体の方向性
	主な内容	・これまでの協議体ふりかえり ・これまでの協議体のふりかえりと協議体で挙げた意見等の共有 ・県社協生活支援アドバイザーよりアドバイス ・事務局次長より「地域福祉計画・地域福祉活動計画」を含めた協議体に求められていることについての説明
第 3 回	日時	令和元年 7 月 3 日（水） 13:30～16:40
	場所	総合福祉センター「高麗の郷」余暇活動室
	出席者	20 名：各地域おたすけ隊主任コーディネーター、民生・児童委員協議会会長、自治会長、サロン代表、防災士、市民後見関係、NPO 法人たすけあい日高代表、こま武蔵台福祉ネット代表、生活クラブ生協、第 2 層生活支援コーディネーター
	テーマ	協議体の進め方
	主な内容	・生活支援コーディネーター活動報告 ・県社協生活支援アドバイザーより他市町村の協議体の活動例紹介
第 4 回	日時	令和元年 8 月 28 日（水） 10:00～12:00
	場所	総合福祉センター「高麗の郷」生涯学習室
	出席者	18 名：各地域おたすけ隊主任コーディネーター、民生・児童委員協議会会長、自治会長、サロン代表、市民後見関係、災害救援ボランティアリーダー

		こま武蔵台福祉ネット代表、生活クラブ生協、シルバー人材センター 第2層生活支援コーディネーター
	テーマ	第1層協議体で目指していること
	主な内容	・生活支援コーディネーター活動報告 ・第1層協議体で目指していること
第5回	日時	令和元年10月18日（金）10:00～12:00
	場所	総合福祉センター「高麗の郷」生涯学習室
	出席者	14名：各地域おたすけ隊主任コーディネーター、民生・児童委員協議会会長、自治会長、サロン代表、災害救援ボランティアリーダー、NPO法人たすけあい日高代表、こま武蔵台福祉ネット代表、生活クラブ生協、第2層生活支援コーディネーター
	テーマ	第1層協議体の進め方
	主な内容	・生活支援コーディネーター活動報告 ・第1層協議体今後の進め方 ・4市2町協議体委員合同研修会のご案内
第6回	日時	令和元年12月26日（金）10:00～12:00
	場所	総合福祉センター「高麗の郷」余暇活動室
	出席者	14名：各地域おたすけ隊主任コーディネーター、自治会長、サロン代表、防災士、市民後見関係、NPO法人たすけあい日高代表、こま武蔵台福祉ネット代表、高齢者クラブ、生活クラブ生協、医療生協さいたま、第2層生活支援コーディネーター
	テーマ	資源マップづくりについて
	主な内容	・生活支援コーディネーター活動報告 ・資源マップづくりについて
第7回	日時	令和2年2月14日（金）10:00～12:00
	場所	総合福祉センター「高麗の郷」生涯学習室
	出席者	20名：各地域おたすけ隊主任コーディネーター、民生・児童委員協議会会長、自治会長、サロン代表、防災士、市民後見関係、NPO法人たすけあい日高代表、こま武蔵台福祉ネット代表、高齢者クラブ、災害救援ボランティアリーダー、生活クラブ生協、シルバー人材センター、第2層生活支援コーディネーター
	テーマ	資源マップづくりについて
	主な内容	・生活支援コーディネーター活動報告 ・資源マップづくりを進めるにあたって